



笑顔で伸びやかに夢に向かって
大好きです！ 砥用小
～学びの姿と元気を地域へ発信！～

R6, 9, 26(木)

美里町立砥用小学校学校だより

生き生き わくわく

砥用小2年生の職場体験

学校 HP でも紹介しましたが、9月5日(木)、6日(金)の二日間、6名の砥用小2年生が職場体験に来ました。初日は、朝から緊張した面持ちで、各担当学年教室に入っていました。次第に子ども達とふれ合い、学習のお手伝いをしたり、一緒に遊んだり、笑顔で過ごしていました。砥用小の子ども達も、中学生のお兄さんやお姉さんと一緒に生活することができて、いつも以上に勉強に集中し、一緒に遊んで、とても嬉しそうでした。職場体験を終え、早々に、お礼の手紙をもらいました。一部省略して紹介します。(掲載した写真と紹介文とは関係ありません)

○子ども達とコミュニケーションをたくさんとることを頑張りました。

子ども達は、とても素直で明るく、たくさん話しかけてくれました。職場体験をとおして、先生方は、一人一人の思いや考えをしっかりと受け止め、しっかりと考えていらっしゃるところをみて、とてもすごいなと思いました。うれしかったことは、昼休みに遊びを計画し誘ってくれたことです。とてもうれしかったです。「働く」ことについて、自分のためにもなっているけれど、結局は、他のみなさんのために役立っているんだと考えました。



○小学生のみんなは、人見知りの自分に、元気に明るく話しかけてくれたり、笑顔を見せてくれたりしました。今回の職場体験をとおして、学んだことが二つあります。一つ目は、仕事の大変さです。先生は、授業中ずっと立っていることが多く、自分も立っていたけれど、とてもきつかったです。また、子ども達が、きちんと理解できるような教え方をするのが、とても大変で、先生方はすごいなと改めて感じました。二つ目は、コミュニケーションです。授業中、困っている子どもに優しく一緒に解決しようとしている姿をみて、「かっこいいなあ」と思いました。僕が教えた際には、「ありがとう」と言ってくれたことが自分にとってうれしい出来事でした。



○今回の職場体験で一番心に残っていることは、授業のお手伝いをさせていただいたことです。授業に参加し、お手伝いをするのは、なかなかできないことなので、一番心に残っています。今回の職場体験をとおして学んだことが二つあり



一つ目は、思うようにいかないということです。職場体験中に「自分の思った通りにいかない」と思うことが何度もありました。二つ目は、時間の有効活用です。授業でやるものがなくなってしまったときに、先生方は丸付けをされたり、次にやることを考えられたりと、時間を無駄にしない工夫をされていました。また、この二日間で仕事について考えました。仕事は苦しいことや難しいことがあるからこそ、楽しさや

りがいを感じるものと分かりました。今回、学んだことは、これからの学びや生活、将来と様々な場面で活かせるように、小さな努力をしていこうと思いました。

○初め、とても緊張しており不安でいっぱいでした。けれども、担当の先生からのお声掛けや子ども達のお陰で緊張がほぐれ、とても楽しい職場体験になりました。特に、心に残っていることは、子ども達



に図書室で読み聞かせをしたことです。初めて挑戦したので、不安と緊張でいっぱいだったけれど、とても良い思い出になりました。今回の体験をとおして、まず、子ども達とコミュニケーションを取るのが一番大切だし、休み時間があっても、次の授業の準備や、授業中、みんなに聞こえるように声を大きくするなど、工夫がたくさんあることが分かりました。実際に、仕事をしてみて、忙しくて大変な反面、子ども達から「ありがとう」と言われると、「よし、頑張るぞ」と、やる気が出て楽しかったです。小学校での「働く」とは、子ども達に「学ぶ」が楽しいということを知ってほしいんだと分かりました。思うようにいかないけれど、それを乗り越え楽しく感じるのが大切だと分かりました。

○二日間、教室に入り学習や生活等の補助をさせていただきました。授業の様子をみていて、先生方が一時間授業をするために、教材の研究や教えるための工夫をされていることが分かり感心しました。丸付けや子ども達へのアドバイスを



させていただきましたが、一人一人に分かりやすく説明をするのは大変でした。そんな中でも、子ども達が私の説明に納得してくれたり、会話を楽しんでくれたりしたのは、とてもうれしかったです。このような喜びや充実感を忘れずに仕事をするのが大切だと思いました。この二日間で得た経験は、これから生活していく中で、たくさんの人と関わる際に大切にしたいと思います。



○分からない問題があったとき、子ども達にヒントを出して問題が解けると、「ありがとう」と言ってくれたことが心に残りました。今回の職場体験をとおして学んだことがたくさんあります。なかでも、子ども達にどうしたら分かりやすく伝えられるかです。最初、話しかけるのがやっとだったけれど、先生たちの姿をみて笑顔で対応し、とても分かりやすく伝えているのがすごいと思いました。次に、子ども達がたくさん話しかけてきてくれたことです。とても緊張していたけれど、話しかけてきてくれて緊張がほぐれました。とてもうれしかったです。いつも元気で明るい子ども達には感謝しかないです。コミュニケーションについて、改めて考え直すことができました。

二日間の職場体験で、本校職員の仕事の様子(授業や子ども達への接し方等)を観て、体験してみて、仕事の大変さ、やりがい、また、「小学生の子ども達のおかげで～」、「感謝しかない」等、こんなに考えたり、感じたりすることができたんだと、お礼の手紙を読んで感動しました。現在、全国的に教員採用試験の倍率が低下し、また、教職員の仕事に関し、文科省や県教委の取組も含め、様々な報道があります。つらいことやきついことも当然ありますが、改善すべきところは改善しながら、お礼の手紙にもあるように、これらを乗り越え、働く魅力、やりがいを感じながら仕事をしていきたいですね。